

文化講座

専門家の興味深い話を聞ける

今も続く結核との闘い

年間 1,000 万人の新たな結核患者が発生し、
対策が求められている

日時

11 月 26 日 (日) 13:00

場所

神しんこうのやかた総本部信光会館 2 階
(ひかりのやかた偉光会館に中継)

講師

医師 やまもとのりあき 山本記顕



患者数の減少とともに忘れられつつある結核。しかし、世界では、年間 1,000 万人の新たな結核患者が発生し、150 万人が死亡しています。国内では減少しているとはいえ、感染症である結核は、都市部の特に高齢者や身体的に弱い人などに増加傾向があります。さらに、国際化の進む今日、新しい結核対策が求められています。

入場無料！
信者籍のない方も
気軽に
ご参加ください

講師略歴

昭和 23 年生まれ。

三井記念病院、北里大学、自治医科大学を経て、平成 12 年から医療法人顕秀会石垣病院理事長に就任。平成 25 年から社会福祉法人恵愛会理事長を兼任。現在に至る。